

八郎湖「わがみずうみ」創生事業について

八郎湖環境対策室

1 事業の目的

八郎湖の水質保全を図るため、令和2年3月に定める「八郎湖に係る湖沼水質保全計画(第3期)」に基づき、総合的な水質保全対策を推進する。

2 事業の概要

(1) 発生源対策事業

900千円

- 工場・事業場の排水基準検査
- 高度処理型合併浄化槽の設置を助成
浄化槽の設置に伴う個人負担の掛かり増し経費の1/2を補助
 - ・ 個人設置1基あたりの補助額 × 補助基数
 - 5人槽 39,500円 × 13基
 - 7人槽 15,000円 × 11基

(2) 湖内浄化対策事業

14,161千円

- 西部承水路の水質改善
東部承水路から西部承水路への導水による流動化の促進
高濃度酸素水供給装置による底質・水質改善
- 大久保湾の流動化を促進
農業水利施設を活用した流動化の促進
- 湖辺植生回復環境の整備
消波工への水生植物の移植等による植生回復の促進
 - ・ 夜叉袋、三種川河口

(3) アオコ対策事業

11,981千円

- カメラによるアオコの常時監視
6箇所において運用
- アオコ遡上防止用シルトフェンスの設置
流域7河川に設置予定
- 馬踏川アオコ抑制対策
馬踏川におけるアオコ抑制装置によるアオコの河川遡上の防止

(4) 調査研究等推進事業

7,311千円

- 湖内及び流入河川の水質・底質調査、アオコの発生状況調査
- (新)リン除去能力の高い有用植物(クレソン等)を活用した八郎湖へのリン流入負荷削減対策の調査研究
- 学識経験者や有識者等で構成される研究会における水質保全対策の検討・検証

(5) 湖沼水質保全計画推進事業

5,238千円

- 環境教育の推進や、八郎湖をフィールドとする団体との協働による環境保全活動の推進
- 八郎湖水質対策連絡協議会(流域9市町村と県で構成)等による市町村・関係機関等との情報共有

(6) 農地排水負荷削減対策事業

11,444千円

- (新)無落水移植栽培の普及拡大
水田からの濁水流出を削減するため、GNSSを活用した田植え機による「無落水移植栽培」の普及拡大を啓発
- 無代かき栽培への助成
無代かき栽培の普及のための補助
・栽培面積10aあたりの補助額 1,000円 補助面積 500ha
- 方上地区自然浄化施設の活用
大潟村方上地区のヨシによる自然浄化施設を活用した水質浄化対策

3 予算額

51,035千円

令和2年度 八郎湖「わがみずうみ」創生事業 位置図



凡例



継続対策



拡充対策



環境基準点

その他流域全体での主な対策
 (1) 工場・事業場排水基準検査
 (1) 合併浄化槽高度処理促進
 (4) 調査研究等推進
 (5) 湖沼水質保全計画推進